

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		事業コード 820302		ICT推進事業		担当部課	部課コード 820300	TEL 2923-2396		
開始年度		平成元	年度	→	終了年度	年度	グループ	視聴覚センター		
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令					
	分野別計画・指針	所沢市教育情報化推進計画				学習指導要領				
	関連・類似事業									
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	学校教育	基本方針	確かな学力と自立する力の育成			
事業開始の背景	ICT化が進む中で、児童生徒に情報モラル等も含めた情報活用能力を育成する必要がある。また、開かれた学校づくりの観点から、より積極的にICTを活用した情報発信を行うための研修・研究を推進する。									
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	日々進歩し続ける情報社会、国際社会を生き抜ける力と、ICT機器を効果的に活用し、生活向上を目指す児童生徒の育成を図る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,881	人				
	市内の保育園及び児童館職員、小中学校の教員及び市民			平成 27 年度	343,321	人				
事業の具体的な内容及び実施方法										
<ul style="list-style-type: none"> 電子黒板、デジタル教科書、インターネット、教育用ソフト等を活用した児童生徒の教育活動のためのICTに関する調査・研究 大学教授の指導のもと、教育センター委託研究として、ICTを活用した教育のための調査・研究を実施 市内教職員のための「ICT活用研修会」「教育ネットワーク活用研修会」の企画・運営 市内小中学校に配備されている教育ネットワークの運用・維持・管理を委託業者のSEとともに実施 教育ネットワークの効果的な運用・管理を図るためのコンサルティング事業の実施および所沢市教育情報化推進計画の作成 教員の業務の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を確保するための校務支援システムを効果的に活用するための「校務支援システム活用研修会」を実施 										
④経費	＜会計種別＞		一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)				
	予算現額			47,902	40,187	24,079				
	決算(見込み含む)			47,902	38,678					
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		(人)	(人)	(人)	(人)	※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費		0.45 人	3,924	0.50 人	4,330				
	事業費合計			51,826	43,008					
財源内訳		一般財源	51,826	43,008	24,079					
		国・県支出金								
		その他()								
⑤実績	項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	ICT関連の研修会参加人数	参加人数の合計		人	106	296	250	200	
		教育ネットワークへのアクセス数	学校へのアクセス数		回	515,020	539,409	530,000	550,000	
⑥成果	項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	対象者アンケート	「よかった」の回答数/アンケート回答数		%	目標値 100	100	100	100	
			実績			96	99	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る		
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	96	99	↑どちらかをチェックしてください		
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	○平成28年度から全面導入された校務支援システムが各学校で効果的に活用されるよう校長・教頭・教務主任、情報教育担当を対象とした事前研修を実施した。28年度の学校訪問の様子では、各校で出席簿や学校日誌の作成等に効果的に活用されていた。 ○小、中学校に導入されたタブレット型PCを活用した研究会を3回実施した。公開授業や操作体験を行い、参加者にも大変好評であった。				「新たに導入されたタブレット型PCの授業だけでなく、様々なICTの活用に関して学ぶことができた」といった意見が大半であったが、実際の使用が難しいのではないかと印象を持った参加者もいたため、100%には至らなかった。					
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	平成26年度に策定した「所沢市教育情報化推進計画」を基に、ネットワーク環境を整備していくため。				
		<input type="checkbox"/> 終了		<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		平成28年度に教育ネットワーク更改は終了するが、維持・管理の予算が必要であるため。				
	評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性						
		校務支援システムの本格稼働に伴い、年間3回の研修会を実施し、通知表等の作成方法を、操作体験を通して学ぶ機会を設けている。また、8月に教育ネットワークが更改されるため、使用方法等について学ぶ研修会を実施する。				校務支援システムの更なる効果的な活用に向けて学校を支援していくとともに、「所沢市教育情報化推進計画」に基づいたICT環境の整備等を推進していく。				
評価日		H28.8.15	評価者職氏名		所長 米澤 三八子					
⑨環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動		電力使用・資料の作成		規制を受ける環境法令等		無	
							緊急事態		無	